くみやきっ子道信

季節ごとに宮城の旬の農林水産物をご紹介します!



「凍り豆腐」は、豆腐を凍らせて熟成させた後に乾燥させた保存食で す。「凍み豆腐」とも呼ばれます。

> 「岩出山凍り豆腐」は、弾力のある硬めの歯触りと滑 らかな舌触りをもち、大豆の風味が豊かで、色が白くキ メが整っていることが特長です。

> 宮城県内では、お正月のお雑煮やお煮しめなどの郷 土料理に欠かせない伝統的な具材として重宝されてい ます。

> 年末には、スーパーのお正月用品コーナーに、のし餅 やかまぼこ、せり、黒豆などと並んで販売されています ので、ぜひ、見つけてください!





◎宮城県・旭プロダクション

「岩出山凍り豆腐」は、地理的表示保護制度(GI)に登録されています。

地理的表示保護制度とは、伝統的な生産方法や気候・風土・土壌などの生産地等の特性が、 品質等の特性に結びついている産品の名称(地理的表示)を知的財産として登録し、保護する制度です。

すくすくみやきっ子道

令和4年11月号② 季節ごとに宮城の旬の農林水産物をご紹介します!

旬の食材

いんご 宮城県は全国9位のいんごの産地です!!

全国のいんご作付面積(令和3年産)

	都道府県	作付面積(ha)
1位	青森	19.700
2位	長野	6.980
3位	岩手	2.270
9位	宫城	167

出典:農林水産省大臣官房統計部「作況調査(果樹)|



樹と樹をつなげて栽培する「ジョイント栽培」 (写真提供:宮城県農業・園芸総合研究所)

県内の作付面積(令和2年産)

	市町村名	作付面積(a)
1位	亘理町	2.838
2位	登米市	2.496
3位	山元町	1.714
4位	栗原市	1.699

出典:2020年農林業センサス

県内の主な栽培地

気仙沼市 栗原市 色麻町 仙台市 蔵王町 亘理町 角田市 山元町

栽培カレンダー



○りんごの品種紹介

「ふじ」 ~日本で一番多く栽培されている りんごの王様~

県内では11月上中旬頃から販売されます。 ジューシーでパリッとした歯ごたえがあり、酸味と甘みの バランスが良い人気の品種です。

「はるか」 ~近年話題の黄色系品種~

県内では11月中旬頃から販売されます。 栽培面積がまだ小さく、希少品種となっています。甘

くてジューシーな味わいで、糖度は「ふじ」より高くなることもあります。

「サワールージュ」 ~宮城県のオリジナル品種~

県内では9月下旬~10月中旬頃まで販売されます。 主流になっている「ふじ」や「つがる」に比べて、非常に酸味が強い品種で、アップルパイやシブーストなど のスイーツ、ジャムなど加工に適しています。

○ミツ入いいんご

上で紹介した「ふじ」や「はるか」は完熟すると果実内に「ミツ」が入ることがあります。ここでは、「ミツ」の正体について紹介します。

光合成により葉で作られ養分は、果肉細胞の中に糖(ショ糖など)として蓄積されていきます。







(写真提供:宮城県農業・園芸総合研究所)

完熟期になると果肉細胞内の糖がいっぱいになり、果肉細胞の中に入りきれなくなった養分(ソルビトール)が細胞と細胞の間にたまっていきます。それが「ミツ」の正体です。つまり、「ミツ」が入ったりんごは、葉からの養分をたっぷり吸収しており、完熟している(=おいしいりんご)という証なのです。

○おすすめ料理



りんごのコンポート

★材料★

りんご \cdots 1コ、砂糖 \cdots 大さじ1水 \cdots 大さじ1、レモン汁 \cdots 少々

★作り方★

- ①りんごの皮・芯を除き、8等分に切ります。
- ②耐熱皿に切った果実をのせ、砂糖、水、レモン汁をかけます。
- ③②にラップをかぶせ、ようじで数か所穴を開けます。
- ④レンジ (600W) で3分30秒加熱します。
- ⑤加熱が終わったら、一度取り出し、上下を反転させます。
- ⑥再度ラップをかぶせて、レンジ (600W) で3 分30秒加熱します。
- (アレンジから取り出し、そのまま冷まします。

これで完成です!!

発行:宮城県 農政部 食産業振興課,園芸推進課,農業政策室電話:022-211-2892 メール:noseise-f@pref.miyagi.lg.jpホームページ:https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/noseise/index.html